

令和3年度 長野県発達障がい者支援対策協議会 各部会の予定

1 各部会の予定

| 部会名 | 活動（協議）の方向 |
|---------|--|
| 連携・支援部会 | ①「LD 児の支援の理想フロー」の効率的な周知方法の検討 ②県教育委員会、診療体制部会と連携し、入学試験等での合理的配慮の根拠資料に必要な要素（検査、診断等）が、県内どこでも揃えられる体制整備について検討 ③発達検査等ができる人材の把握（人数、立場、実施できる検査等）について検討 |
| 自立・就業部会 | ①「居場所」から発展した自立・就業支援 発達障がい当事者の「自立・就業」の起点として運営される『居場所』と共に、実務的なレベルで個別の支援ニーズを把握し、個人の自己実現を支える“伴走者”となり得る人材が必要であるため、そのあり方を模索する。 ②司法・警察関係者への発達障がいの理解啓発 司法・警察関係機関の発達障がい特性の理解を深めるための取り組み方法やセーフティネット構築に向けての協議を行う。 |
| 普及啓発部会 | ①「医療・教育・福祉の合同研修会」の WEB 開催 ②「サポーター養成講座」中核特別支援教育コーディネータ研修会への参加継続 ③「サポーター養成講座」講師の更新制度運用開始のための準備 ④「サポーター養成講座」の WEB 開催実行のための準備 ⑤「ペアレント・メンター」のフォローアップと効果的活動の検討 ⑥「こどもへの啓発」についての検討 ⑦「発達障がい啓発週間」における全県下での取り組み等の検討 |
| 診療体制部会 | ①地域連絡会の開催形態や方法を共有して、有益な連絡会の開催を支援する ②かかりつけ医研修会の継続による医療者の啓発 ③人材育成では、特に専門医の不均衡の問題も含め検討 ④LD への支援体制作り（連携・支援部会との協働） ⑤移行期医療支援センターと連携して ⑥コロナ渦における医療体制の調整 |

2 来年度新たに予算を必要とする取組

| 部会名 | |
|---------|-------------------------|
| 連携・支援部会 | ・「早めの気づき適切な学び」リーフレット印刷代 |
| 自立・就業部会 | ・特に無し |
| 普及啓発部会 | ・合同研修会 キャラバン隊での研修に係る費用 |
| 診療体制部会 | ・特に無し |